

選ばれて、使われて。長年の実績が信頼の証。

トクチオン[®] 殺虫剤分類 1B 細粒剤 F

® はアリスタ ライフサイエンス(株)の登録商標です。



適用拡大

- ★ゴボウ / 播種前土壌混和ができるようになりました!
- ★花き類 / アザミウマ類で使えるようになりました!

- カンショのコガネムシ類幼虫、ハリガネムシ類、ネコブセンチュウの同時防除に。
- ニラのネダニ類に。

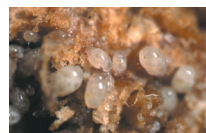
狙いは土壌害虫。
この殺虫力が効く。

トクチオン細粒剤Fの特長

- さとうきび、かんしょ、ごぼう、にら、らっかせいなどに発生する広範囲の害虫に優れた殺虫力を持つトクチオンを土壌害虫用として使いやすとした薬剤です。
- コガネムシ類幼虫・ヒョウタンゾウムシ類・ネキリムシ類・ネコブセンチュウなど土壌害虫に優れた効果を示します。
- 花き類に発生するアザミウマ類を株元散布で防除できます。



コガネムシ類幼虫



ネダニ類



ヒョウタンゾウムシ類



メイチュウ類



ネキリムシ類

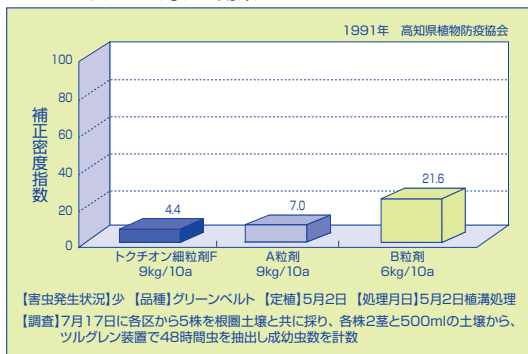
アリスタ ライフサイエンス株式会社

適用害虫および使用方法

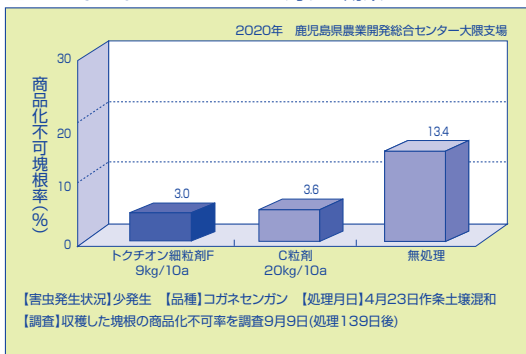
(2022年10月現在の登録)

作物名	適用病害虫名	10a当り 使用量(kg)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	プロチオホスを含む 農薬の総使用回数
いちご (仮植床)	コガネムシ類幼虫	6	植付時	1回	全面土壌混和	3回以内(仮植床植付時の 土壌混和は1回以内)
		6~9	は種時			
らっかせい	ヒョウタンソウムシ類	9	生育期 但し 収穫60日前まで	2回以内	土壌表面散布後 土壌混和	2回以内(は種時の 土壌混和は1回以内)
らっきょう	ネダニ類	6	定植時	1回	植溝土壌混和	1回
		9	は種前		播溝土壌混和	
ごぼう	ヒョウタンソウムシ類 ネキリムシ類	6	は種時~出芽前	4回以内	土壌表面散布	6回以内 (播溝土壌混和は1回以内、 土壌表面散布は1回以内、 散布及び株元散布は4回以内)
			収穫30日前まで		株元散布	
にら	ネダニ類	6~9	定植時	1回	全面土壌混和 又は 植溝土壌混和	2回以内 (土壌混和は1回以内、 株元灌注は1回以内)
にら(花茎)						1回
さとうきび	ハリガネムシ類	9~15	植付時	2回以内	植溝土壌混和	2回以内(植付時の 土壌混和は1回以内)
	メイチュウ類	15	生育期 但し 収穫90日前まで		株元処理 土壌混和	
かんしょ	ネコブセンチュウ ハリガネムシ類	9	植付前	1回	植溝又は 作条土壌混和	4回以内(植付前の 土壌混和は1回以内、 散布は3回以内)
芝		6~9		5回以内	散布	5回以内
		9	発生初期			
つつじ類	コガネムシ類幼虫	6~12	植付時	3回以内	全面土壌混和	3回以内
		12	生育期 (発生初期)		土壌表面散布後 土壌混和	
ひのき		9~12	植付時 又は生育期 (発生初期)		植付時:全面土壌混和 生育期:土壌表面散布後土壌混和	
花き類・観葉植物 (きく、宿根かすみそう、 れんげ(緑肥用)を除く)	アザミウマ類	12	発生初期	5回以内	株元散布	5回以内
		6~12				
きく	ネコブセンチュウ	12	定植前	1回	全面土壌混和	
れんげ (緑肥用)	アルファルファタコソウムシ	6	開花前	1回	散布	

■にらのネダニに対する効果



■かんしょのネコブセンチュウに対する効果



■注意事項(抜粋)

●かぶれやすい体質の人は、取扱いに十分注意してください。 ●使用量に合わせ秤量し、使いきってください。 ●街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のないものが使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
魚毒性等…水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋は圃場等に放置せず適切に処理してください。



最新の登録内容

アリスタライフサイエンス株式会社
〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号
TEL.03-5203-9350
<https://www.arystalifescience.jp/>